

地域連携レポート

介護の日イベント



介護の日イベントとして、11月7～9日、9時～17時、中野区役所1階ホールにて、福祉用具機器展示と、介護サービス事業所連絡会及び各部会のパネル展示がありました。また同スペースにて、主任介護支援専門員による介護相談も開催されました。

福祉用具機器の展示は恒例となっていますが、今回は標準サイズの枠を越えた個々の利用者のニーズに対応できるものを展示しました。具体的には小さい利用者のためのミニサイズの特製寝台、最新型の床ずれ防止マット、リクライニング車椅子や低価格の車椅子、小回りのできる六輪の車椅子など、利用者だけでなく介護サービス事業者にも興味の引くものが展示されました。

来場者はパネル展示の場所に設置してある各事業者のパンフレットを手に取りながら、職員と雑談する方が多く見られました。介護の必要な家族を抱え、その不安を主任介護支援専門員に相談したり、永い介護を終えて懐かしそうに車椅子を眺めて思い出話をする方など、多くの方が立ち寄っていかれました。



中野区の介護保険事業運営に関する質問、意見、要望について

11/15中野区役所にて、運営委員会及び各部会から中野区の介護保険事業に関する質問、意見、要望について、確認致しました。運営委員会からは、介護人材の確保と育成に関する研修費予算の確認や研修計画の協議の場について提案致しました。また中野区における介護保険財政の課題と懸案について確認致しました。

各部会からも事前に検討した内容について、積極的に質問、意見、要望についてお伝え致しました。

今後も相互で連携を図り、介護保険事業運営を目指します。



中野区介護サービス事業所連絡会副会長の花堂浩一さんが、東久邇宮文化褒賞受賞を受賞されました。

政財官学ならびに、芸術文化福祉等の各分野において国際協力や社会貢献に深く関わり指導教育につくされた功績によるもので当会においても名誉ある受賞となりました。今後の活躍もご期待下さい。

